京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年 紀元二千五百七十年
本紙定價（▲一枚金二錢▲一ヶ月前金卅五錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金貳圓▲郵税一ヶ月十五錢）
月曜日及び大祭日の翌日は休刊（日刊）
廣告料金（▲五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢）
發行兼編輯人 高木久馬太
印刷人 松久榊一郎
京城西署西小門通（電話六六二）
發行所 京城新報社

論報

朝鮮の自治制度

△井上内務参事官談

▲獨逸の政策 移民拓殖政策に散居主義、密集主義の二主義あり彼の獨逸の波蘭に於ける移民政策は此の密集主義に依れり獨逸の最初此の政策を立つるや政府は無慮一億八十萬圓内外の巨資を投じて波蘭各地の部落に寺院を建立し學校を建設し水道を設け瓦斯を供給し浴場其他種々の娛樂場を設け以て永久土着の團體移民を奬勵し先づ各地に於て部落の形成組織に努力せり次いで組成せられたる各地の部落に對し極力産業組合の設立を奬勵したる結果今日に於ては約三千万圓内外の共同資金を蓄積するに至り由來殖民地に於て跋扈するを通例とする猶太人の高利貸を驅逐し去りたり獨逸の殖民地經營に成功する所以實に茲にあり決して偶然のことにあらざるなり佛國の殖民地經營に失敗せる所以のものは徒らに官制及び官吏の任用等の形式にのみ拘泥し此の根本問題を閑却せるに基因するものなり左れば我國に於ても將來朝鮮を開發誘導し自治の制度を實施せんとするには深く此の點に注意し成功せる獨逸の政策に模倣せざる可からざるものあり

▲朝鮮の將來 即ち將來朝鮮を開發誘導し國民を同化せしめんとするには以上の如き獨逸の例に倣ひて國家は先づ朝鮮の各地に神社佛閣、學校其他種々の機關を設立し以て内地より永久土着すべき團体的移民の移住を奬勵し村落組織の方法を講ずるを以て最も策の得たるものと信ず既に内地人の村落組成せらるゝに至らば以て自治の模範を示すことを得べく附近の子弟は之を教育することを得べく其後各種事業の勃興するに從ひ勢ひ工場其他に於て要する職工勞役には多數の朝鮮人を使用するに至るべし將來の朝鮮は彼の獨逸の波蘭人を壓迫するが如き關係のものに非ずして要は之を同化せしむるにあるを以て斯くの如くにして初めて漸次之を同化せしむることを得べし移民奬勵唯一の問題となるは朝鮮の土地は官有にあらざれば私人の所有となり居れるを以て之が貸借の關係なるも予は五十箇年位の長期契約とせば可なりと信ず之を要するに朝鮮の開發は内地の團體的移民の移住を奬勵し産業組合の設置を奬勵し朝鮮人の同化に努力するを以て急務とす自治制度實施の前途は遼遠の事なるべし

併合と司法制度

朝鮮に於ける司法制度は嚢に伊藤統監時代に於て公の意見に基づき他日治外法權を撤去し歐米文明國人をして悅んで其裁判の下に立たしむるを目的として年額三百三十餘万圓の巨資を投じ極力其が改善を企圖したれば現今に於ては一般政務に一頭地を拔き文明諸國の司法制度に比較して敢て遜色なき迄に發達改善せられたるが公の長逝後政府部内に於ては民度に隨伴せざる完全なる裁判所を寒村避地に迄設置するよりは寧ろ巡廻裁判の制度を開始し經費を節約すべしとの議有力なりし由なるが近く合併の當時に於て急遽司法制度の縮少を計るは諸外國人に不安の念慮を抱かしむるものにして單純なる財政論法制論を以て律すべきに非らずとの議論勃昂し來り縮少論を排して從前の計畫は總て續行するのみか益々擴張する事に廟議決定したりと云ふ

●未勘金免除の好評

韓國併合の結果聖德普ねく八道の上下に及び罪囚の免赦或は未勘金並に租税の減免等至れり盡さゞるなき内特に未勘金の免除に就ては深大の印象を與へたるもの〻如し元來未勘金なるものは郡守等が人民より徴收せる租税を潜食し國庫に納入せざるものを勘査し遠く十餘年前の過去に遡ぼり追徴を命じたるものにして新政の大精神とは兎角相容れざりしなり故に度支部が當初之を調査して追徴を命じ歳計上の一財源たらしめんと計畫せしに就ては彼是批難の聲高く日本の保護政治は誅求是れ事とするものなりとて反對囂々たり之が爲めに追徴を命ぜられたる郡守等は戰々慄々として一處に留まる能はず遂に蹤跡を晦ましたるもの亦尠からざりしは毎に官報の告示によりて明かなる事實なり而して未勘金關係の輩は素是れ郡守を奉職せし人々なれば其社會的位置も亦中流に在り則ち是等の階級は鮮人全体の向背に多大の關係を有するを以て今彼等の爲めに其一切の責任を免除したるは吝黎綏撫の聖意を昭示するに於て尠からぬ効果を生じたる事疑なし夫れかあらぬか該恩典の發布せらるゝや嘗て逃亡せる輩續々歸來して再び此世に現はれ出づるを得たるを感謝し居れりと云ふ

地方通信

▲平壤通信

●韓銀と其金融 韓銀平壤支店八月中の成績を聞くに七月と同じく引續いて閑散の時季なりしも月末となるに從ひて稍々多忙となり爲替受拂の如きも相當にあり而して貸出約三十六萬五千圓預金約三十八萬圓を算へたり本月に入りては更に多忙となるべく十月乃至十一月に至らば貸出預金共に倍加する見込の由なるが本年は豐作にして特に時局が頗る平穩の間に解決せしゆゑ貸金の回收等も容易なるべき豫定なり尚ほ同支店に於て八月中買上の砂金五十一貫六百三十三匁九分にして七月中の買上量に比し五貫餘を增したるが此價格十九萬七千餘圓なりとぞ

▲平南線營業開始 平南鐵道は來月一日より營業を開始する由なりしも天候の都合上砂利の撒布思ふ樣運ばざると停車場完成期日の都合上幾分豫定期日を遲延せしめざる可からざるを以て愈々來月十六日を以て營業を開始するとなり

●岐陽溫泉里開鑿路 平壤鎭南浦間岐陽驛より江西郡溫泉里の溫泉場に至る新道路開鑿の事に就ては過日平南觀察道より深田技手出張し測量中なりしが右は兩三日前を以て全く終了したれば今後は設計に從事する筈にて右作成の上は觀察道にては遠からず愈之が工事に着手すべしと云ふ

●時局と郡守召集 平南觀察使は五日管下各郡守會議を開き政上其他緊要の件に就き執務上の方針を闡り且つ今後各地方官衙に於ける必要の件に就き訓示せし筈なるが今回の召集に就ては主として時局に關し一般の心得方其他の要事を訓示するにありと

○新刊紹介

▲富 二卷九號（九月五日東京牛込區辨天町七五同社發行十一錢）
▲東京經濟雜誌 一五五八號（九月三日東京京橋區彌左衛門町同社發行十二錢）
▲探檢世界 九月號（東京本鄕區弓町一ノ一一成功社發行十一錢五厘）
▲太陽 十六卷十二號（九月一日發行東京日本橋區本町三博文館三十錢）
▲東京金物新報 一九五號（九月一日發行東京淺草區西鳥越町二同社五錢）

俳句

●秋五句　多田千春

十軒の長者取りまく木槿かな
耳塚の樒枯れたり秋の風
みの虫や曾我語る夜を軒の雨
押分けて渡る潮覗く薄かな
間引菜や一畝の畑を一つかみ

講談

大岡政談 越後傳吉 第六十九回

旭堂南陵講



仲「寶田村名主傳吉、黑崎仲右衛門席を進めて下役立合ひ、面を上げい　傳「ヘイ　仲「其方儀調べ中、罪の次第明白に相成り、罪なき者と相成までは名主退役を申付ける　傳「有難い仕合せでございます　仲「聞くに其方は江戸表より大金を持ち歸つたる趣き僅か五六年の間に何百兩の大金を儲けたと以一圓合點參らぬ、如何いたしてその金子を取入れたか眞直に申立てい　傳「ヘイ、私等は江戸の吉原三浦屋の方に奉公のう致しまして、金子二百兩蓄めたに違ひございません、僞りと思召すならば三浦屋をお調べを願ひます　仲「フーム昨夜泉河原にて庄藏うめの兩名を殺し罪を押隱さんがため兩名の首を斬つて取隱し候趣き、毛頭相違ないであらう何うぞや包み隱しいたせば却つて其方身の爲に宜くない、速に白狀に及べ、何うぢやッ……」大喝一聲叱るやうに言渡した　傳「ヘイ……」ブルブルッと身を顫はし　傳「左樣な覺へは毛頭ねへでがす私等庄藏れ梅さんに何の遺恨がありまして左樣な事を致しませうか、覺ないことでございます、關係人として出て居る庄左衛門にお早の二人が横合から　庄「恐れながら庄左衛門申上げます　仲「ム、」庄「傳吉江戸に參りまして大金を拵へたなどゝいふのは怪しい事でございます、僅か四年や五年の内にそんな大金の出來る譯はございません第一傳吉が不在の間彼の女房のうめ此所に居りまするはやの二人は、親類の縁に繫がつて居りますから私等庄藏と二人で可哀想ぢやと思ひ養つてやりましたところが、傳吉は途中で仙といふ今の嫁と密通きましてその女を連れて歸つて今更貞女で留守を守つて居つた嫁のれ梅や、れ早を追出す譯に行かぬから、ヤレ庄左衛門とはやと、一緒になつた、庄藏とうめと姦通したと、か根據もない事を云ひ立てまして、可哀想に二人の者を到頭追出しまして、後へれ仙を女房として居りまする傳吉でございます仕方がない可哀想ぢやと思ひますから、二人を引取りまして、モウ〳〵何ういふ事をいはれた上からはそれまでと庄藏とれ梅とは夫婦になりまして私はれ早と斯ういふ事になりましたが、もと〳〵傳吉が女を連れて歸つて、邪魔者扱ひにして追出したに相違ございません、ところが庄藏れ梅の夫婦仲睦う暮して居るのを傳吉奴が嫉妬しく思ひましてか、到頭二人の者を殺しました、何卒御吟味を願ひまする　早「れ早申上げます、只今庄左衛門の云ふ通りに違ひございません、　仲「フーム、傳吉、其方殺したといふ何よりの證據は血の附いた衣類こりや何うした譯ぢや　傳「ハア、そりやア私が昨夜泉河原をば宮戸村からの歸途に通りまして死骸に蹟づきました　仲「控へ居れい、其方家の飛石に血のあるは如何致した　傳「そりやア私い合點の行かぬ位で大概血の流れて居る處を踏んだもんでございますからだらう、私等うんな人を殺す覺ねはございません、只今庄左衛門、はやの申すことは違ふて居ります、傍には村役だから甚右衛門、三右衛門が來て居る　甚「恐れながら甚右衛門、三右衛門申上げます、只今庄左衛門、はやのいふ事は全然違ふて居ります、第一私等今朝泉河原で死骸を見ました庄藏、うめの死骸と違ふやうな點がございます　仲「控へ居れい　甚「ハッ　仲「其方に尋ねては居らぬ、尋ねにならぬことは横合から口を出すな　甚「ハッ　三「恐れながら申上げます、旦那どんに限つて人を殺すやうな事はございません、庄左衛門に、れはやといふ奴は惡い奴で……　仲「控へ居れい　三「ハイ　仲「何故其方はれ尋ねにならぬのに口を出す　甚「恐れながら申上げます　仲「五月蠅い奴ぢや、吟味中甚右衛門、三右衛門の兩名を下げい……庄左衛門　庄「ハイ　仲「伜や嫁を殺されて嘸口惜しからう、其方等夫婦の心中は察し遣る、下がれい　兩「有難い仕合せにございます、そのまゝ傳吉は御牢内、庄左衛門にはやは歸る

●諸公債諸株券
現物賣買、迅速確實に御取扱可申候
兼業 洋服御小賣 官衙御用達
京城本町三丁目
大坂野村德七代理店
田中友吉商店

キッコーウリ
最上醬油
龍
韓國仁川
日本醬油株式會社

旅館
京城ホテル
京城南山町三丁目
電話長一二三番 四九二番
日本室和食
特等（三圓五十錢 壹圓）
一等（二圓五十錢 壹八十錢）
二等（二圓 壹六十錢）
三等（一圓五十錢 壹五十錢）

資本金五百萬圓
神戸海上運送火災保險株式會社
出張所 京城明治町一丁目（電話一五四九）

明治六年設立
資本金一千萬圓
積立金五百七十五萬圓
株式會社第一銀行京城支店
京城南山三丁目
電話一一番 六一一番
振替貯金口座韓國一一一番
銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候

廣告
各位益々御清榮奉賀候扨今般京城石炭直輸入業者一團となり京城石炭同業組合を組織し左之通り改正仕り精々勉强可仕候間一層御用命願上候
一 從來石炭運般に使用せし叺は自今運送人持と致し其都度運送人へ御返し被下候事
一 石炭御居申候際當座叺御入用の御方は相當の叺損料を運送人へ御支拂願度候
一 叺込として御注文被下候場合は叺代を運送人に直接御支拂願事要するに叺は全部石炭業者無關係とし總へて運送人に任せ候儀に御座候
京城石炭直輸入商同業組合

法律事務所開設
今般左記の所に莊子辯護士出張事務所開設致し候に付き一般法律事務を懸篤に取扱へ仕候
仁川仲町二丁目五番地
辯護士 莊子斌事務所
主任 本内千代吉

●注意●
IVORY SOAP
アイボリー石鹼
Procter & Gamble, Cincinnati
米國プロクター、エンド、ギャンブル會社製品
包裝ノ「アイボリー石鹼」ノ日本文字アル者ハ舶來品也
欺カルヽ勿レ

東京電報

▲**又々各地の豪雨** 昨夜來又々豪雨あり(八日)

▲**九州四國の出水** 台灣九州、四國一帶にも暴風雨ありて出水甚だしく被害少なからず(同上)

▲**隆盛卿奉告祭** 昨日故西郷隆盛卿の墓前にて韓國併合奉告祭を擧行したり(同上)

▲**合併と軍司令部** 總督府官制發布せらるゝも朝鮮駐箚軍司令部は現狀の儘にて撤廢せられず

▲**合併と關税問題** 歐米列國の各新聞紙は日韓合併後朝鮮の關税從來の儘十年間繼續せらるゝに就ては何れも滿足の意を表せり(同)

▲**貴族令と附屬法** 目下審議中の朝鮮貴族令は隱居及襲爵等に關する年齡は本國の華族法と異る所あるを以て是等は同令附屬法として發布する事に內定せり(同上)

▲**工場法の改正要點** 同法改正草案の要點は其普汎的なる部分を法律によりて規定したるの外其細目は各地の狀況異にするより此等は命令によりて規定する事となし殊に老幼者の就業時間及び夜業禁止に就ては大に考慮する所ありたり(同上)

▲**湊川出水と被害** 神戶湊川氾濫し浸水家屋四千戶及び被害夥多し(同上)

▲**京都市の大混亂** 京都市浸水し大混亂を極む(同上)

雜報

李太王の御誕辰

八日は李太王殿下の御誕辰の當日なるに付德壽宮にては宮仕の人々早朝より祝ひの準備に餘念無かりき斯くて李王殿下には父君殿下の賀筵に參せばやとて午前八時五十分昌德宮を出でさせられたるが此の日金風颯々として砂塵起らざる大道を殿下の御馬車は二個小隊の騎兵に警護せられ肅々として德壽宮に成らせられたり、同宮にては王殿下の御來臨を迎へ設けの席に請じける間もあらず父君殿下に御面謁久々の御物語あらせられたり之より後ち午前九時半李元總理は趙元度相と同乘にて參宮し次で李元學相少しく遲れて高元度相參賀せるは午前十一時半なりき總じて當日の賀筵に參列す可き人々の既に打揃ふたる折柄正午を報ずる午砲に連れて兩王殿下は李家一族を從へて敦德殿に成らせられ之に次で前各大臣、承候官並に前宮內府高等官其他二百五十餘名參列し太王殿下には先づ最前に王殿下の祝詞を受けられ次いて李家一族より前各大臣以下の祝詞を受けさせられ終始莞爾たる御顔色に最も御滿足に思召されたるやに推察す夫より食堂は開かれたるが當日の御饗應は殿下の御思召ありてや西洋料理にて特に殿下には食堂に成らせられ種々御物語あらせられたりと

統監とブ氏會談

來京中の龍頓タイムス外交部主任ブラハム氏は七日寺內統監を官邸に訪問したるを以て統監は山縣副統監、明石司令官、有吉長官、小松外務部長、兒玉秘書官、同席午餐會を催ふしたるが席上寺內統監とブラハム氏の談話要領を聞くに左の如し

予が東洋に來遊せしは今回始めてなるが我が本國のみならず歐洲人中には陸軍大臣たる寺內子が統監に就任したるを見て必ちずや過激なる手段を以て韓國の統治を行ふべしと觀察したるものあり斯く云ふ記者も亦た其の觀察を爲せし一人なりき然るに東京に於て寺內子の事に就き同國人其の他の批評を聞きしに子は一介の武辨者に非して永く廟堂に坐し且つ外相の事務を兼攝したる經歷もある日本の大政治家なりと聞けり余は寺內子のみならず日本の內閣員が我英國と異り武人が文治に當る事を稍異樣に感じ居たり何んとなれば英國に於ては日本と正反對に陸海軍大臣の如きも文官出身を以て親任せらるゝの例多し而して渡日後內閣員に就ての評を聞くに桂大將の如き首班大臣として大藏大臣を兼攝し財政上に於ける手腕も亦た大に觀るべきものあり毫も文官出身者に劣らずと聞けり余は始めて寺內大臣の統監兼攝も何等武斷政治の發現に非るを感知せり然も余は多大の疑念を抱いて渡韓せるに今回合併の決行に就ても別に武力を行はずして極めて圓滿に談笑の間に決行せるが如き其の手腕の尋常にあらずして大政治家たるを知れり云々と十二分に御世辭を述べたり

◎タイムス記者は更らに合併の決行に就き關税が現行の税率を以て十年間繼續する事に協定されたるは各國の滿足する處ならん然るに十年後に於て外國人の享有せる諸權利例へば漁業權並に土地所有權の如き其の他通商關係上に激變を加へらるゝやの懸念ありと述べ統監の意見を叩きたるに統監は自分は關税其他現狀を急遽に變更せんとの意思は初めより有し居らず我が日本政府が十年と定めたるは其の間に於て朝鮮に於ける一般狀態を改善し日本內地と同樣の程度に迄で進步せしめたしとの趣旨より打算せるものなり然しながら其間に於て如何なる經過を看るべきか豫知し難き限りは十年後の計畫に就ては今玆に明言する能はず但し外人の享有せる鑛山權並に土地所有權の如き既得の諸權利は十年二十年と去る制限を附せるに非ずして永久に獲得尊重せらるゝものなり又た外國人の通商上に於ける利益は內國人同樣に保護奬勵すべきは勿論にして內外人の間に今遽に徑庭を置くが如き處置を執る事は斷じて之れ無かるべしと考ふ故に外國人は併合の爲めに利益を受くるとも損害を蒙るが如き患なかるべしと信ずる旨を答へられたり

尙ほ合併顚末に就きても詳細の談話を爲せりと

新官制と拓殖部

近々施行さるべき新官制に就ては既報の如く既に成案を告げ廟議の決定を仰ぐべき由なるが新官制には現在制度の內務財政農商工部學部以外に拓殖の一部を設け未墾地の處分森林山野の整理及東拓會社の監理並に移民に關する事務を掌らしむべしと尙ほ新官制は始め東京にて成案せしものありしが寺內統監來任後實地の調查に鑑み一大變更を爲し殆んど別案を制定せりと傳ふ

外國宣教師大會

近來基督敎宣敎師にして往々政治的意味に於ける言動を弄するものあるより其の筋の警戒を受けつゝありたるが近く同敎布敎の統一を計らんが爲め開城に外國宣敎師大會を開催する筈にて目下準備中なりと

●馬山外人土地處分

政府は今回馬山港を閉鎖し代ゆるに新義州の開港を以てしたるが其結果現在外國人の所有に屬する土地處分の必要あるに到れり則ち開港場にあらざる地には外國人の居住は勿論又爾かせざれば閉鎖は無意味に歸するを以て早晩何等かの手段を講せらるべし而して今馬山港に在る外國人の現在數を聞くに淸國約百名英國四名佛國二名露國一名ありて尙ほ露國は領事館を設け又其他各國も他日開設の準備として尠からぬ土地を所有し更に商人の私有地も多々存在せし故に政府は是等外國人の立退を要求すると同時に其所有地に對しては相當價格を以て買收するに到るべく然れども之が爲めに格別の面倒を惹起するが如き事なかるべしと云ふ

●仁川郵便局の統計

仁川郵便局八月中取扱郵便物數及貯金受拂高左の如し

	員數
通常郵便物引受高	一三三、七九六
書留郵便物引受高	三、〇九〇
小包郵便引受高	八五一
通常郵便物配達高	一四二、二三一
書留郵便配達高	三、九二〇
小包郵便配達高	一、四八三

	口數	金額
郵便爲替振出高	一、八五六	三〇、〇八五、二三〇
外國爲替振出高	二〇	四五五、八四〇
郵便取立金受入高	一六六	一、六六五、〇七五
郵便貯金預り高	七五五	四、一九六、〇九二
振替貯金受入高	二〇四	一、八三五、五一〇
歲入金受入高	五一九	八、九二二、二三五
韓國々庫金受入高	四五五	三三六、六八〇
郵便爲替拂渡高	一、四八五	三、九二一、八〇〇
外國爲替拂渡高	一〇	四九四、八九〇
郵便取立金拂渡高	一七四	一、五六六、八八五
郵便貯金拂渡高	一九七	三、〇三五、八六七
振替貯金拂渡高	一〇九	三、三九二、一七八
歲出金拂渡高	八六	五、七九一、六六〇

●耶蘇教學校の躍起

基督敎徒の經營せる皇城靑年會館附屬學校に於ては去月中旬より學生の大募集をなし居るが應募者僅かに五十名內外のみなりと從來同校に於ける一學期間の新入學生豫定人員は百二十名宛なりしより每々應募者は二百五十名以上に達し殆んど取捨選擇に苦む程なるより今期の募集に於ては斯くて不成績の結果なるより同校にては今更らながら恐慌を生じて朝鮮人家七千餘戶に對し同校の性質等を詳記したる廣告文等を配附して學員募集に奔走中なりと云ふ

●光化門郵便局扱金

光化門郵便局に於ける八月中の取扱金高左の如し

		金額
爲替枚數		
受	一、四七二	六七、三三七、六六〇
拂	二、一四二	四四、〇八六、三一〇
取立金口數		
受	五七	五、六二二、九六〇
拂	八七二	五、一九三、一五〇
貯金口數		
受	一、一六八	九、八五五、九四七
拂	五六一	七、五五六、四三一
振替貯金口數		
受	七四	二、二七六、一七〇
關税	一二九	二九四、一三〇
歲入	二四二	六、八三七、八一〇

●同仁醫院買收決定

政府は同仁會の設立に係る平壤大邱の醫院を買收し官立にて經營する事となり其土地建物の費用として五万圓を四十三年度豫算外に支出を決定したり該支出金は帝國政府の既定豫備金支出に非ずして勅令三三六號に基き舊韓國政府の豫備金より支出せるものなりと

●嚴妃の御誕辰內宴

八日は太王殿下の御誕辰なりしを以て嚴妃には午後三時より李家一門前各大臣、元宮內府高等官等の各夫人令孃を安章殿に招き朝鮮料理の御饗應をなして殿下の御誕辰を祝したりと

●學校組合設立認可

申請中なりし慶尙南道泗川郡內面泗川學校組合及全羅南道南平郡榮山浦學校組合幷に全羅北道鴻山郡鴻山學校組合設立の件八日附を以て認可されたり

●李王殿下の御還宮

李王殿下には八日德壽宮に父君殿下の御誕辰を祝したる後ち種々御物語りあらせられ午後五時半昌德宮に還啓さる

●菊地博士に御下賜

元宮中衞生顧問大韓醫院長菊池常三郞氏に對し李王殿下より銀製花瓶一對八月廿九日付を以て今回下賜せられたり

●街路取締規則審議

總監部は現行の街路取締方面々に別れ不都合尠からざるを以て一定の規則を設けんと目下案中なり而して制定の上は各道一般に之に準ぜしむべしと

●大韓醫院長の囑託

大韓醫院長菊池博士辭任したるを以て後任者決定まで駐箚軍々醫部長藤田軍醫監に院長事務囑託を命ぜられたり

●兩義士傳禁賣處分

張仁煥田明雲の二兇漢を傳したる兩義士傳は治安妨害の爲禁賣處分を受く

●執務心得の訓令

新官制發布迄現在の制度を依然繼續し居れるが唯だ大臣及其他の顯官の異動により執務手續に變更を生ぜしを以て寺內統監此間の心得方を委細各部に訓令せり

●京城教育會開催

八日午後八時より京城商業會議所樓上に於て京城敎育會を開催し近角文學士の出演あり

●電信事務の開始

忠南藍浦及び岩里に郵便電信取扱所を置き十六日より電信事務を開始する事に決定せり

●南大門驛乘降客 七日の分如左 乘車客 六八五 下車 六四一 乘車賃金 一、六八六、九七

●南大門荷物取扱 七日の分左如 發送 五五屯 着荷 二五二屯 發送賃金 四二四、〇四

●龍山驛の乘降客 七日の分如左 乘車客 二〇八 下車客 二一五 乘車賃金 三一四、二三

●龍山驛荷物取扱 七日の分如左 發送 五〇屯 着荷 一四五 發送賃金 一七六、八三

金融組合の回收難

地方金融組合は現在京畿道八忠淸南道九同北道六全羅南道十同北道十黃海道十同北道九慶尙南道六同北道五咸鏡南道七江原道七平安南道十同北道三合計百箇處にして該組合の融通資金は一箇處一萬圓合計百万圓なるが無利子を以て政府より貸付けられ其融通現在額は約六十万圓に達し居れり而して設立後の成績は地方小農の爲めに尠からぬ補益を與へ朝鮮に於ける產業開發上洵に恰當なる機關を以て囑望せられつゝあるが唯だ困難を感ずるは回收の一事に在り則ち該組合の貸付期間は最長六箇月を標準とするも地方農民の經濟狀態を見るに到底豫定の如く回收する能はずこれが爲めに既設の百箇處百萬圓の資金にては尙は不足を感ずるの有樣にあり故に此以上の設立を必要とするも回收の困難此の如くなるに於ては大に考慮せざるべからずと云ふ

北朝鮮の新鐵道(元淸及び會淸線)

其筋にては目下元淸及び會淸兩鐵道の敷設に付調查中なり、鐵道管理局派遣稻垣技師は過日來元淸間の實地踏查を遂げたり右兩線にして愈敷設せらるゝこととならば長春、吉林、會寧、淸津、元山、京城を接續せしめ北朝鮮開發の面目を一新すべし

英船殆んど沈沒す

八日午前十時濟州島警察署長よりの其筋に達したる公電に依れば過日濟州島沖合に坐礁せる英國軍艦は風波の爲め遂に船底中部より裂け甲板僅かに露出し浮揚の見込なしと

關釜連絡船停航

▲海上不穩なる爲め

七日及び八日朝釜山入港の關釜連絡船は風波の爲め入港せざりしを以て八日午後及び九日朝當地配達の郵便物は從つて不着となりたり尙は昨今は風波劇敷き爲め七日八日共釜山發の同連絡船も出港を停止したりと

●榮山江の浚渫工事

榮山江は全羅南道に於ける唯一の河川にして運輸交通の便廣く古來地方啓發の裨補頗る大なりしが時代の推移は永く現下に於ける不完全なる船舶にのみ委する能はず依つて該河口なる木浦港と之れを距る十二里餘上流なる榮山浦間に四隻の滊船を浮べて荷客の運輸交通の便を圖りつゝありたりと雖も途中數箇所の淺瀨ありて往々船舶の擱座沈沒の災厄に罹れるものあり又幸にも擱座の不幸を免かるゝと雖も屢々停船して次回の來潮を待たざるべからざる等の不便尠からざるより過日木浦なる日本人商業會議所より同地觀察道に稟請し同地觀察使より工費八千圓の國庫補助方を內部に稟請中なりしかば內部よりは比田技師を派遣して調查せしめし結果此際淺瀨浚渫の必要を感じ七千七百圓を國庫より支給する事となりたる由なり

●園藝品評會と仁川

九月廿六日より十月二日迄農商工部內朝鮮中央農會第一回園藝品評會開催の事に付きては仁川方面には未だ知らざるもの多き爲めか目下出品の申込みは顯原農園丈にて同園の出品は果實蔬菜類の由

●連絡船の船繰變更

壹岐丸は七日下關着の上滊罐掃除の爲め約十日間休航の事となり對馬丸八日釜山着發、薩摩丸九日同上にて以上順次運航に從ひ會下山丸は依然從來の通り壹航の連絡船たるべしと云ふ

●八ケ月間の貿易額

一月以後八月末日迄の朝鮮外國貿易額は輸出入合計三千二百三十五万五千七百五十三圓にして二百三十三萬五千三百二十四圓の輸入超過を示せり

●馬山線の渡船連絡

洛東江水面二丈一尺餘の增水の爲め不通となりし馬山線は浸水の箇所一哩間に渡船連絡を開始し漸やくにして旅客及び手荷物を取扱居れりと

●大久保少將の訪問

陸軍陸地測圖部長陸軍少將大久保德明氏は工兵少佐靑木虎吉氏を從へ八日午前八時軍司令部を訪問したり

●タイムス記者出發

龍頓タイムス記者ブラハム氏は八日朝南大門出發京義線にて滿洲に向へり

●紐育大學總長出發

八日午前出發別項ブラハム氏と同道京義線にて滿洲に向へり

●龜山理事官の入京

龜山釜山理事官は七日夜入京南山町森勝次氏方投宿八日午前統監府を訪問す

●井上大尉の入京 入京中の步兵大尉井上璞氏は七日出發釜山に向へり

●寺島辯護士入京 辯護士寺島淸氏は七日平壤より入京浦尾旅館に投宿す

●取消 拜啓本月六日發行の貴社新聞に寺內總督と佛敎の題下に大阪每日新聞を轉載相成寺內總督より布敎方針に付妙派布敎監督龍山嚴端に意見を徵せられたる趣御記載の處右は全然事實無根に付御取消相成度此段及御依賴候也 明治四十三年九月八日 京城南山町願寺別院內布敎監督部

神戶博士の講演

七日夜京都大學出身者の發起にて神戶法學博士の歡迎會をソンタツクホテルに於て開催されたり出席者は吉原東拓副總裁、林東拓理事、膳高等法院檢事等二十三名席上博士は一場の講演を爲せり其の大要左の如し

予は內地に於て朝鮮の氣候風土等甚だ好適ならざるを聞き又書籍にも爾く評されたるを見たり然るに今回初めて朝鮮を訪ふに及むで其の意外に良好なるに驚き且つ喜ばしく感ずる予は曾て親しく英佛等の殖民地を巡遊せしことありしが氣候風土其他母國のそれと懸隔甚だしく容易ならざる苦痛を移住民に與ふるを見たり然るに朝鮮は風土等總て內地と差無きを以て在留者も內地に在ると何の異なるもの無からん去れば思ひ做しかは知ねど予は彼の禿山すら又一種の風致を添ゆるを覺ふ斯る住み好き朝鮮の今我領有に歸せしは同慶堪へざる處加之內地人の收入は殆んど內地に三倍すと聞く異に現世の極樂に非らずや內地人は宜しく出稼ぎ根性を去りて永住の基礎を定むべき也云々博士は叙上の如く最も普通なる平民の意見に裏書すべく十分に親切なりき尙博士は內地に歸へりたる上其の豐かなる濫書を傾けて朝鮮の爲めに論議する處あるべしと

▲京城手形交換高▼

九月	金高	枚數
八日	一二八、四二七、七二	三四〇

▲大阪期米電報▼

▲前場(八日) 九月止十四圓五錢 ▲十月止十四圓二十錢 ▲十一月止十四圓二十一錢 ▲後場(八日) 九月出來不申 ▲十月限寄十四圓二十五錢 ▲十一月限寄十四圓二十九錢 ▲廿不着

▲仁川米豆取引所▼

▲後場(八日) 十一月限一節八圓五十九錢八錢九錢 ▲二節五十錢四錢五錢三錢二錢一錢 ▲三節四十九錢八錢七錢四十錢二錢三錢四錢五錢六錢七錢八錢七錢八錢七錢 ▲一方出來高四千二百石

赦免暴徒巨魁(聖恩に感泣し書を寄す)

內亂罪を犯かして終身刑に處せられ京城監獄服役中の暴徒巨魁金某は過日大赦の恩典に浴し其鄕里忠淸南道懷德郡炭洞面德津に歸省せるが同人は滔々たる暴徒中に在りて一頭地を抽んでたる者なりしが[illegible]總務長は特に彼を總監部に召致し懇々過去の非行を戒め時勢の推移を說きて以後正業に從事し苟くも不逞の行動を再びすべからざるを諭示したるに應て誠實を罩めたる敎訓に深く感動し歸朝後殊勝にも一篇の謝狀を認め亥角保安課長へ寄せ來れり今其謝文を揭げんに[illegible]別來數日の秋雨[illegible]感泣何んぞ耐へん然るに三載の圍囚監守の爲め疲勞甚しく而して今鄕家を見るに家產は既に蕩盡し四方は唯だ破壁の名殘を留むるのみ一家父栩口の途なく流離困頓たり嗚呼過去の非行は實に悔恨に堪へたり然れども吾等[illegible]の保安は今や日本天皇陛下の允文允武によりて恬々固し故に正業に安んじて餘生を樂まんのみ心敬亂意悉く[illegible]に垂察を乞ふ

●尙は同人は相當の學力あるを以て明石總長に於ては特に其前途を囑望し之が爲め[illegible]北韓に於ける同人の徒に戒諭を與へたる次第なりといふ

▲仁川米豆取引所▼

▲前場(八日) 十一月一節八圓四十四錢五錢七錢八錢九錢五十錢一錢五十錢二錢三錢 ▲二節五十五錢七錢六十錢一錢三錢一錢二錢一錢六十錢五十九錢五十九錢一錢 ▲三節六十一錢六十錢五十九錢八錢九錢八錢七錢六錢五錢七錢六錢 ▲一方出來高六千六百石

▲大阪期米電報▼

▲前場(八日) 九月限寄十四圓八錢 ▲十月限寄同三十錢 ▲十一月限寄同二十八錢

▲仁川港の出入船舶▼

△高砂丸 九日橫濱より入港

△神代丸 九日午後四時大阪へ出港

▲治外法權▼

寺內統監は合併成功の榮冠を附けて聲望隆々東京に歸り、桂總理の後を受けて寺內內閣を組織するとの風說がある、モシ本當なら結搆の樣な不結搆な事だ▲今の米大統領タフトは行政委員及總督として數年間フキリピンの統治に盡力した、彼は數年間の盡力に依つて著しき治績を擧げた、フキリピン統治に因つて得たる彼れの聲望は歸米後彼れをして陸軍省に次いで大統領とならしめた▲寺內統監目下の場合は如何、彼れは合併に成功した、併し合併に成功したのは繰日の商賣に成功したのと同じ事だ、彼れの政治家的若しくは經世家的手腕はまだ判らぬ▲半島統治の事業の始まるのはマダ是からだ、從つて寺內統監の技倆の現はれるのもマダ是からだ、寺內將軍何すれぞ夫れ繰日商賣だけを濟まし統治事業に手を附けずして去るべき▲實を云へば內閣組織なんとは何人にも出來る、何も特に寺內將軍を煩はす必要はないのだ、只朝鮮統治に到つては然らず、將軍たる者里心を出さず、暫く落附いて政治家的經世家的技倆を發揮すべしだ▲朝鮮問題同志會と云ふのが解散した、此會生れて以來何をしたか怪しい、而るに今度は生れ變つて東洋問題同志會となつた、サテサテ外に飯の喰ひ道を知らぬ奴共と見ゆる▲半島鐵道がまたまた逆戾りの總督府所管となつたソウだ、所管はドコにあつても良い、賃率乃ち恐率の改正だけはドウカ早くして欲しいな▲韓國醫菊池大韓醫院長が免官になつて其後へ藤田軍醫監が院長事務囑托となつた、囑托專任名前はドウでも良い、藤田なる者醫院の爲に大に盡すべしだ▲大韓醫院此名前はモハヤ通用せぬ、仍つて何とか改めねばならぬ、思ふに之から最も通りの良い名は赤十字病院だ、赤十字病院、之れなら人も安心する、是非共此名に變へる樣にしたい▲名は實を現はすと云へば院名が赤十字となれば序に內容組織も赤十字的にしたい、政府の手を離れても赤十字社なら立派に經營が出來る、當局者はドウ思ふか▲何には兎もあれ藤田が菊池に代つたのは公衆にとつて喜ぶべき事だ。

大聲蓄音器[illegible] ●洋酒類新荷着 歐米雜貨洋酒食料品 洋煙草類金銀屬美術品 直輸入商 漢城美術品製作所製品特約販賣所 [illegible]三丁目 辻屋 支店電話三二六六

▲大阪期米電報▼
▲前場 九月止十四圓五錢▲十月止十四圓二十三錢▲十一月止十四圓二十
▲後場(八日) 九月出來不申▲十月限寄十四圓二十五錢▲十一月限寄十四圓二十九錢▲止不利

▲仁川米豆取引所▼
▲後場(八日) 十一月限一節八圓五十四錢五錢三錢▲一錢五十錢▲二節 十九錢八錢九錢▲三節四十七錢八錢五錢 十錢二錢三錢四錢五錢六錢七錢八錢 七錢八錢七錢▲一方出來高四千二百石

教免暴徒巨魁
(恩典に感泣し書を寄す)

內亂罪を犯かして終身刑に處せられ京城監獄服役中の暴徒巨魁金某は過日大赦の恩典に浴し其郷里忠淸南道懷德郡へ歸りたるが今回面鄕律に諸省せる暴徒中に在りて一頭地を抽んでたる者にして過般の赦免式に於ても特に彼を典獄部に召致し懇々過去の非行を戒め時勢の推移を說きて以後正業に從事し苟くも不逞の行動を再びすべからざるを論示したるに深く感動し歸鄕後殊勝にも一箇の誠實を認めたる教訓に深く感動し謝狀を認め爰に保安課長へ寄せ來れり今其譯文を掲げんに

別來數日の秋雨斷然たり鳴呼過去の罪悪を覺るに今や臣罪に服するも城監獄に於て何ぞ耐へん然るに三載の間囚監の苦楚を嘗め疲勞甚しく而して今郷家を見るに家產は既に蕩盡し四方は唯だ破壁の名殘を留むるのみ一家又糊口の途なく困難に堪へたり鳴呼然れども吾等は實に鮮民の保安は今や日本の天皇陛下の允文允武によりて倍々固し故に正業に安んじて餘生を樂まんのみ心散亂意悉きぬ切に垂察を乞ふ

寄は同人は相當の學力あるを以て明石課長に特に其書を適々監しこれが爲め更に同人に篤く論示を與へたる次第なりといふ

●天氣豫報(自八日午後六時 至九日午後六時)

南西風晴

七日(華氏) 最高溫度 七八、一 最低溫度 五七、六



西大門！西小門

▽八日午前七時より同八時迄

中學生がゾロ〳〵德壽宮に沿ふて行く何とはなしに引き付けられて無心に跟いて行く、人夫が鶴嘴を揮つて盛んに道路を掘つて居る度支部建築所へ引き込む瓦斯か水道かの鐵管埋設の爲めらしい度支部の石の塀の一部は先達つて崩壞した其の跡は板塀にされてあるが殘る石塀の一部も著しく孕んで居ると心付くと餘り好い氣持がしない急いで彼の無意味に吾人の頭上を橫斷せる架廊の下を潛る、碧瑠璃の如き空の

彼方に高く星條旗が飜つて

居る財源調査局の前を西大門の方に入る其の角の車夫溜には車夫が二人朝日を浴びて而して涼しい風を浴びて寢て居る側に其の子供だらう七つ八つにな る男の子が二人車の番をしつゝ且つ遊んで居る

天下泰平の瑞兆

は此所にも窺ひ見ることが出來る、ソンタックホテルの新築工事も餘程進捗した、些の危險分子なき同ホテルの發展は明かに京城の空氣が淸潔に成りつゝあるを證據立てるものである佛國領事館の[illegible]

造の生れ變りと云ひた相に櫻磯端件

人がある、一番背後の車に乘つて來るのは上泉伊勢守の高弟[illegible]の仕込杖をシャに構へて居るで大丈夫の如にも思へる所が不思議だ、フト振り仰いだ

西部署構內の半鐘

が眼に着いた、アノ鐘一つで西部管內中に非常を報知することが出來るのだなと思つたら心強く感じた、獨立門の方へ行くのは止めて西小門の方へ曲る、大西館と云ふ下宿屋がある『目下修繕中に付追て開業仕候』とある平々凡々たる獨立門通りを西小門に向つて進む、同踏切りの手前に

高等精肉商

と云ふ看板が上つて居る、高等精肉を買つて歸らうと飛び込まうとして見るとミシンがある何やら美しい妻君が仕立物をして居る、其の高等精肉は買ふ氣にならなかつた、

踏切りに番人

が出來た合度汽車が來た番人君鐵條網の切れつ端を引つ張つて置いて赤と白との旗を取り出し徐ろに白旗を差出した其恰好が白痴の魚釣り其儘である、西大門寄りの城壁が取り壞たれつゝある高い城壁を我が物顏に利用して居た

關稅局

何んだか少々既得權を侵害さ[illegible]

人連立つて來る、女生徒の十六なるが二人

[illegible]

面白い對照

[illegible]

轉車が二臺

[illegible]

金風

[illegible]

自

[illegible]

蹴

[illegible]

人

[illegible]

なる子(一九)が玉水樓在住當時より夫婦約束迄なしたる交情ありしかば金さへ持てば直ちにはる子の許に通ひ居たりされば はる子が他の客を取れば嫉妬燒いて踏む蹴る等の亂暴を働くのみか時には金を所持せずして登樓し身揚りを強い或る時は金錢の必要あれば一寸五圓貸せ持合せなければ衣類を入質させ等するもはる子は亂暴を恐れ言ふが儘に成り居たるにぞ此の頭に至りては着替へもなき位になりしより漸く目が覺め斯の如き男と永く關係を付け居るときは樓主は勿論他人に信用を失ひ不利益なる事を覺り附近の料理屋田舍家主人永橋吾作八重咲樓主田中八枝外一軒の料理屋主人に畑田と手切れする樣依賴したり此れより以前去る五日畑田が最近の暴動怪しきより南部署長野刑事は一應取調べたるに畑田は〇萬に來り樓主幷に酌婦はる子に對し貴樣等が刑事に申告したるならんとてはる子を打つ踏む蹴る等の亂暴をなしたるがはる子は漸々隙を窺ひ現場を逃げ八重咲に至り匿れ居たり(つゞ)

兩妓の自殺未遂

▽褒めて好やら惡やら

七日午後六時仁川敷島日進樓乙種藝妓治郎事岡田きわ敷島樓乙種藝妓小奴事財本はるゑの兩名は龍山漢江に投身せんとの遺書を置き逃走せるに付取押方出願し居りたる處同日午後十一時粗暇の爲め漢江へ渡る汽車の時刻に遲れ如何と思案せしが其儘龍岡町派出所に至り自殺する決心なりしを申立てたるに唯だ自殺する決心をし居るのみなれば何か深き事情のある者と認め其不心得を嚴重に說諭し仁川仲町三丁目に引渡したるが其原因は三十男あり妻子のあるに拘らず放蕩ものにて初めは小遣ひ錢も貰ひしも間もなく次郎の處へは無一物になりたる結果はれ定まらず殊に同人は無藝も廻らず殊に不義理を爲し込み各所に不義理を爲し居る樣な事迄爲し居る始末にて兩名は藝妓を斯く迄に至らしめたるは誠に氣の毒と六日の裏の或る處にて兩人の滿月へ鞍替をなさんと計畫し居たりしも遂に兩名共に到らざる爲め遂に兩名共自殺を企てたるなり

かならざる者より襖十六枚障子四枚を代價七圓三十錢にて更に同月七日午前七時過ぎ同人より襖二十四枚障子四枚を代價十圓にて又同月十二日午前七時半頭同人より襖大小三十五枚を代金十圓五十錢にて何れも法外なる安價にて買受け住所氏名不詳の顧客に賣却したるが右は龍山桃山町淸水周殿が差配せる同町空家にありたるを竊取したる長崎縣高來郡口ノ津村大字大尾當時住所不定吉田一が櫻坂弟松其他種々の僞名を以て諸所に賣却したる一部なるが米次郎は買取る當時既に不正品にあらざるやの疑念を懷き乍ら警察署に申告せず且つ其の住所身元に付き何等の取調を爲さず平均一枚三十三錢なる法外の安價にて買受けたる事龍山署刑事の探知する所となり告發され檢事局に送られしが一昨六日京城裁判所に於て罰金九圓に處せらる

●逃亡酌婦の取押

山口縣下の關田中七十七番地廣田リエ(二五)は龍山大島町二十五番戶れかめ事松崎龍吉方の抱酌婦なりしも昨年十月二十三日六十八圓六十錢の前借を引掛け情夫と逃去し其後行衛不明となりしが近頃靑州の料理店宿の家方に奉公中なる事同料理店に奉公し居る女の歸龍して話せしより龍吉は早速保護願を出し靑州に紹介せし所靑州警察署より來れさの報により四日午前九時發列車にて出發せり

社告

併合記念號發刊

京城新報社

●小泥棒三件

京畿道慶州郡西小面人夫業李聖有(三六)は九月六日夜櫻井町大工職中村長吉方より杉丸太四本(代一圓六十錢)を竊取し南部駱洞居住二錢を竊取、南部誠明坊山林洞金明瑞柳基煥(三九)は七日午前八時三十分頃吉野町一丁目竹村老松方に忍入り金七十(三五)は七日午後一時永樂町二丁目二宮松太郎方に忍入り空箱二個(代六十錢)を竊取し何れも南部署に逮捕され昨八日檢事局に送らる

●不良飮料水投棄

龍山元町四丁目雜貨商富田仙松方に於て販賣のシヤンヘンサイダー十一本は京城エルロンドン商會の製造に係るものなるが不良品により龍山署は投棄せしめたり

●赤痢患者の死亡

龍山署瀬川巡査の長男發孝(四こ)は赤痢病に罹り七日午後四時死亡したり

●又々列車に惡戲

七日夜南大門發新義州行の列車土城附近を運轉中突然

●細からぬ古物商

東京市日本橋區蠣殼町一丁目六番地平民當時京城本町六丁目四十六番戶古物商齋藤米次郞(二)は七月三日午前七時三十分頃よ り八時迄の間に於て京城御成町二丁目六十二番戶松坂彌榮と自稱する住所詳

當世情夫氣質(上)

[illegible]

道路に切張

[illegible]

既得權を侵害さる

[illegible]

諸看板製作

油繪肖像畫●硝子金文字入

永樂町二丁目 東門通り

棋野工舍

目と耳

▲歌舞伎座 合同劇八日の代狂言は左の如し

御祝儀『寶の入船』一場『れ化の競爭』三場『廓の刈萱』三場マッサージ一療法『三場』『雪姬物語』三場六切『大阪名物二輪加相撲』穴探し景品進呈

▲壽座 去る六日より三日間の豫定を以て開演したる大島太夫一行は一日も延べなく打揚げ歸坂の筈なりし所當地數寄者の勸めにより豫定を變向して九、十の兩日に延べしたり其の九日の語物番組左の如し

御祝儀寶の入船(登太夫)朝顏日記濱松小屋の段 初音太夫)太功記六つ目妙心寺の段(組代太夫)戀女房染分手綱重の井子別の段(里太夫)戀飛脚大和往來新口村の段(組榮太夫 菅原傳授四つ目寺子屋の段(大島太夫)糸猿治郎

▲仁川竹園館 九日の代り番組

御祝儀寶の入船(入登)忠臣藏三段目(廣吉)いざり鏡別の段(越濱)鎌倉三代記(此重)忠臣藏六段目(此千代)太功記十段目(仙春)攝州下の卷合邦內の段(隅照)安達原三段目(越春)れつま八郞兵衞鰻谷の段(廣八)忠臣藏七段目(惣掛合)三味線(仙平)

投石せしものあり乘客平壤大和町江口支店方雇人西村健三なるものに負傷せしめたり

今日の運勢

九月九日舊八月五日二黑赤口丁丑定△一白意に任かせぬ事多き日なり△二黑新事旅行保證受印を禁ず沒要領の日新事及謀議談議婚談貸借金談纒り難し盜失遺失を戒しむ△三碧疎虞過失ありと事に累あり△四綠取引賣買金品授受す新事旅行見合せの事家族及使用人の證券の事故障澁滯に歸し易し遺失防くべし新事見合せの事△五黃世話引受保證事を禁す謀議相談婚談に忌む△六白會心の日大凡吉疾病衞生に留意すべし農鑛業に尤も吉△七赤利益を得又勢位增進の日なり雇入れ婚談共同組合に忌む△八白移轉方針模樣替に吉飼畜從者の事累あり△九紫幸運日便宜を得る事あり委囑請願相談謀議に適す(本町五丁目三一館判斷)

京城居留民團公文

京城居留民團告示第三十六號

龍山舊市街及新市街並鐘路通以北ノ町名其ノ筋ノ認可ヲ得左ノ通リ命名ス

明治四十三年九月六日

京城居留民團民長 古城菅堂

龍山舊市街町名

京町(漢江通三、四丁目中央三角地ヨリ元町三、四丁目中間ニ接續ス)末廣町(一丁目、二丁目、三丁目、四丁目(京町北側元町四丁目及京釜線トノ中央三角地)東町(一丁目、二丁目、三丁目(京町南側文平山及京釜線ノ中間三角地)元町(一丁目、二丁目、三丁目、四丁目(靑葉町南端ヨリ電鐵ニ沿ヒ漢江ニ至ル)若松町(元町三丁目ヨリ分岐シ文平山ニ至ル)老松町(文平山西側、若松町、榮町ノ中間)榮町(老松町、川端町ノ中間)川端町(榮町南側、京城ヨリ漢江ニ通スル細流ノ右岸)旭橋町(元町三丁目中間ヨリ龍山停車場ニ至ル)凱旋町(大島町東側京義線及元町三丁目ノ中間)大島町(元町二、三丁目中間ヨリ北方凱旋町及櫻町ノ間)櫻町(元町二、三丁目中間ヨリ北方大島町ノ西側)梅町(大島町及湊町ノ間)湊町(梅町ノ西側 舊泉町ノ改稱)淸水町(櫻町西側元町三丁目及山手町ト ノ間)濱町(元町二丁目南側)山手町(元町一丁目北側(舊幸町の改稱)桃山町(桃山遊廓所在地 新明町(湊町南側ヨリ龍山驛流溺庫所在地ニ通ス)白濱町(龍山驛南方漢江畔)

備考 龍山市街町名稱呼ハ龍山何町ト稱ス

龍山新市街町名(軍用地)

漢江通(自一丁目至六丁目(漢江畔ヨリ古市町一丁目ニ至ル通十五間通路、舊本町自一丁目至六丁目ヲ廢シ漢江通ニ合併ス)三坂通自一丁目至六丁目(漢江畔ヨリ第十三師團司令部前ヲ經テ吉野町ニ接續ス)水道町自一丁目至三丁目(漢江通リ四、五丁目中間ヨリ步兵隊正門前ヲ通シ步兵隊東側ヲ南折シテ小松町ニ接ス)田町(京町及漢江通四丁目北側)早川町自一丁目至四丁目(漢江通四丁目ト砲兵隊トノ中間)山下町自一丁目至三丁目(砲兵隊南側)柳町自一丁目至四丁目(十五間道路三角地ヨリ日韓瓦斯電氣會社裏ヲ經テ軍司令官々舍前ニ至ル)南山下町(柳町一丁目ヨリ分岐シ櫻田町二、三丁目ノ中間ニ接續ス)櫻田町自一丁目至三丁目(漢江通一丁目中間ニ接續ス)兎町自一丁目至七丁目(漢江通二丁目東側)小松町(山下町及水道町三丁目ノ接合點ヨリ衞戍監獄前ヲ通過スル道路)東柳町(南山下町中間ヨリ分岐シテ櫻田町二丁目ヲ中斷シ軍司令部東側ヨリ東折シテ師團長官舍前ニ至ル)

備考 龍山市街町名稱呼ハ龍山何町ト稱ス

鐘路通以北新町名

敎化門橫通一丁目、二丁目、三丁目(敦化門西側ヨリ光化門東側細流ノ橋梁ニ至ル地域)雲宮町(敦化門西側ヨリ元武官學校ニ至ル地域)元寺町(鐘路通三丁目元韓國音樂隊前ヨリ敦化門橫通リ二三丁目接觸點表勳院位置寺洞ニ至ル)靑石町(鐘路通一、二丁目中間ヨリ敦化門橫通二、三丁目接續點ニ至ル舊靑石洞)谷町一丁目、二丁目(鐘路通一丁目中間ヨリ敦化門橫通リ一丁目中間ニ通ル地域舊谷洞)禁濟橋通一丁目、二丁目、三丁目(順化坊禁濟橋ヨリ宣禧宮ニ至ル通路ニ添ヒ南下スル細流右岸一帶地白駒町一丁目、二丁目、三丁目(禁濟橋ヨリ朴井洞ニ至ル道路及慶福宮城壁ノ中間)銀杏町一丁目、二丁目(西大門通一丁目ヨリ順化坊社稷ニ通スル地域白駒町禁濟橋及社稷慶熙宮トノ中間)兜町(谷町一丁目中間ヨリ敦化門橫通二、三丁目接續點ニ至ル地域)建春門通(一丁目、二丁目(敦化門橫通三丁目終點ヨリ景福宮東側ニ添ヒ北星門ニ至ル地域大安町(敦化門橫通二、三丁目接續點ヨリ島洞ニ至ル元大安洞 花咲町(敦化門二丁目中間ヨリ漢城高等學校南側ニ至ル舊開花洞)綠町(敦化門橫通一、二丁目接續點ヨリ陽德坊齋洞ニ至ル)桂木町敦化門橫通一丁目中間ヨリ廣化坊桂洞ニ至ル地域)

京城居留民團告示

第三十七號

本月二日京城居留民團告示第三十五號京城居留民會議員選擧人名簿縱覽ノ件取消ス

明治四十三年九月七日

京城居留民團民長 古城菅堂

謹告

季節準備の爲め十一日迄臨時休業仕候

九月 京城壽町 食道樂

廣告

從來御愛顧を蒙り候松原寫眞館を引受け器械其他万端の設備を改善し熟練なる技師を聘し嶄新の研究に頗る極めて嶄新なる技術を應用し撮影可致候間一層御愛顧之程希上候

追而當分御披露の爲め定價半額とし夜間撮影は勿論出寫は遠近に不拘費用自辨とし凡て定價半額にて御用に應じ可申候間續々又は電話にて御申越被下度願上候

京城壽町一丁目(中券番隣)

村井寫眞館

電話一六二七番

塩 仁川製塩所

本店 仁川濱町三丁目 電話仁川八〇七

工場は有効特許式を以て完備せり一日製塩二萬斤高多數の取引は當所に限る

塩 仁川製塩所

出張所 京城南大門通二丁目 電話京城四七

京城に於ける販賣の便宜を計り此處に出張所を設けたり多少に不拘御用命を乞ふ

朝鮮牛種及牛乳改良元祖

當場飼畜の乳牛は悉くエーアシヤ、ゼルシ、ホルスタイーンの最も優逸なる洋牛而已なるが故搾取する所の牛乳は極めて純良無比なり

當場畜舍及殺菌室等其他一切の設備の完全なる他に比類なし

消毒純良 高等牛乳

京城南大門外 荒井牧場 (電話一〇五六番)

當場には種畜牛數頭飼養致候間種付御希望の方は御申込被下度候

當場には御進物用牛乳切手發賣致候

其他牧畜に關する一切の業務は叮嚀懇切に取扱可申候間御用命之程希上候

龍山本町三丁目 龍山販賣所 (電話二〇二番)

資本金五十萬圓 積立金九萬七千圓

株式會社 大韓天一銀行

南大門出張所 電話六八一番

支配人 遠山凞 電話五五八番 電話八一六番

貨物運送取扱 關稅貨物取扱

危險擔保附運送品 代金付貨物運送 貨物引換證發行

內國通運株式會社

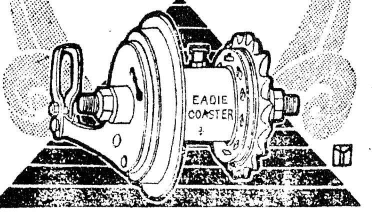
京城支店 京城南大門驛前 電話一七〇八番 一七九番

仁川出張所 仁川驛前 電話五一一番

釜山出張所 草梁驛前 釜山驛前電話六二六番 草梁驛前電話五三七番

龍山出張所 龍山驛構內 電話二〇六番

EADIE
商標
自轉車用　英國製
イーデーコースターハブ
イーデー三大特色
一ブレーキ部ノ構造ノ完全ナルコト
一運轉ノ極メテ圓滑ナルコト
一形狀及仕上ゲノ高尚優美ナルコト
英國バーミングハム市ビー、エス、エー會社
東洋總代理店　東京大阪　合資會社　二葉屋
市場イーデーの商標なき僞造品あり御購求の際御注意の程希候



新荷輸着

最上醬油
特約販賣
仁川京城
高雄支店

支店開業御披露
今般左の處に支店を設け九月七日より開業仕候間本店同樣御贔負の程偏に奉希上候
東京生蕎麥
京城太平町二丁目(四ッ角)
更科支店
電話六九八番
京城旭町一丁目
更科本店
電話千百八番

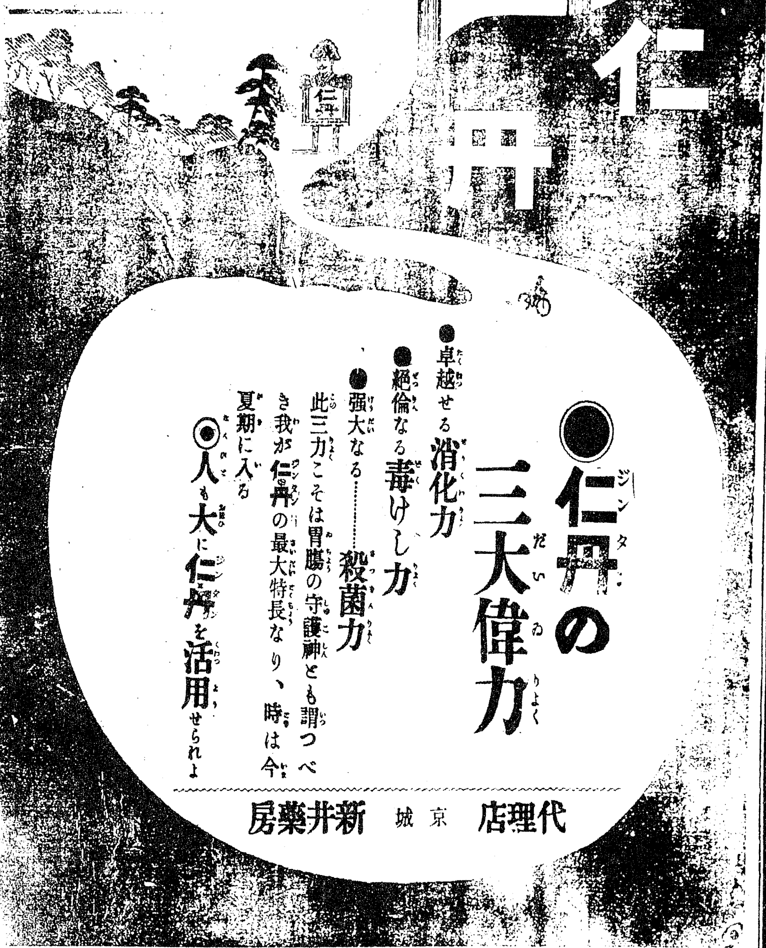
營業科目
和洋紙類
印刷附屬品
印刷インキ
和洋書籍
防腐デシン
穀物食鹽
諸染料類
官衙御用
委托販賣
東京ランバーグ商會代理店
東京中外アスファルト株式會社代理店
東京千代田生命保險相互會社代理店
東京博文館發行書籍特約店
東京金港堂發行書籍特約店
[illegible]
藤田合名會社
本社　京城明治町二丁目(電話二三〇番)
出張所　東京京橋南鍋町一丁目　東京電話新橋三九六二番

概略營業品目
和洋帳簿諸紙類
文房具學校用品類
巻紙封筒手帳類
帽子洋傘クッ鞄
洋服附屬品一式
メリヤス類一式
毛布膝掛馬車掛
石鹸香水歯磨類
タオル、ハンカチフ
手袋沓下袋物類
正札　一　引なし
官衙、陸軍、銀行、會社御用達
京城本町四丁目
池田長兵衛
電話二百〇六番
和洋雜貨卸小賣商
京城市内の御注文は遠近に不拘早速持參可仕候
地方よりの御注文は代金引換小包にて發送仕候



仁丹主効
●痰咳溜飲 ●腹胸痛み ●氣の鬱ぎ ●頭痛目眩 ●舟車暈ひ ●悪酔宿酔 ●むかつき ●吐き下し ●寢冷水傷 ●食慾不進 ●口熱口臭 ●悪疫豫防

利益買方
仁丹の五十錢包は十錢包の七倍分あるも上に優美なる懷中容器又は英國製家庭容器一個添付

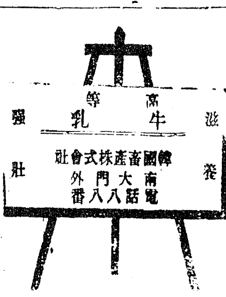


代理店　京城　新井藥房



純良消毒牛乳
京城東四軒町
岡野牧場
電話千六十九番

古着、古道具
諸雜貨、疊建具
賣買處
京城永樂町二丁目
五十競賣所
電話一四〇七番



會席料理
京城永樂町三丁目
大勉強
酒道樂
電話一二七六番

醫學士木村先生方劑
健胃整腸散
○腹、下痛痢、腸加答兒、赤痢(下り腹一切)の最良藥
定價十錢　廿錢
發賣本舖　京城明治町三丁目(電話四二七)　小川藥店
▲本品は市内各藥店にあり最寄にて御買求を乞ふ▼

臨時水害救濟會寄附金募集廣告
今回の水害は近古未曾有の慘事にして其範圍頗る廣く東京神奈川、千葉、群馬、埼玉、栃木、茨城、福島、宮城、岩手、山梨、長野、新潟、静岡、三重、愛知、秋田、山形、鳥取等の諸府縣に渉れり此等羅災地方の人民は或は其家屋を流亡し或は父母妻子離散し衣食の窮乏を訴ふるもの其數幾十萬人の多きに上る眞に痛嘆に堪へざるなり若し之を等閑視するときは飢餓に亞ぐに病疫を以てし悲慘の狀況日々増大せんとす豈急遽之を救濟せずして可ならんや是に於てか我々有志相謀り洽く天下の同情者に訴へ寄附金を募集して以て適宜各府縣に分配し救恤の資に供せんと欲す大方の篤志家諸君希くは本會の主旨を諒し奮て此擧を贊助せられんことを

明治四十三年八月
東京日比谷衆議院圖書館内
臨時水害救濟會
總裁　侯爵　松方正義
副總裁　長谷場純孝
副總裁　男爵　澁澤榮一
常務委員　益田孝　同　林田龜太郎
同　豐川良平　同　太田峰三郎
同　中野武營　同　根津嘉一郎
會計監督　佐竹作太郎

注意
一寄附金は金一圓以上の事
一寄附金締切は九月三十日限りとす
一寄附金は特に特定なき地方は左記宛便宜御郵送被成下度候
東京市日比谷衆議院圖書館内
臨時水害救濟會會計監督

各種石鹸
化粧品
卸商
仁川新町二丁目
月本商店
電話五四〇番

特約販賣　自製
味噌醬油製造元
漬物問屋
京城本町五丁目
大上商店
(電話二五一番)
和洋酒、㋑精酢、穀物麵類、銘茶、罐詰、乾物食料雜貨、ビール、玉糀、鹽辛、日木食鹽、荒物各種特約販賣尚御望に依り商品切手調進